

予防接種補助金のお知らせ



！ 水痘ワクチンが带状疱疹ワクチンとして接種できるようになりました。

※2016年3月に、一般財団法人阪大微生物病研究会の乾燥弱毒生水痘ワクチンの効能効果に、50歳以上の者に対する带状疱疹予防が追加され、国内で带状疱疹ワクチンとして接種できるようになりました。

ワクチン	乾燥弱毒生水痘ワクチン「ビケン」
効能及び効果	水痘及び50歳以上の者に対する带状疱疹の予防

※接種にあたっては、健康状態・接種上の注意・副反応・有用性等、必ず医師による十分な説明を受けてください。

！ 予防接種補助金が利用できます。

対象	50歳以上（75歳以上の組合員を含む）
補助額	4,000円



※自己負担した接種費用が補助金額未満の場合は、実費分まで補助となります。

带状疱疹ってどんな病気？

(日本医師会HP参照)

子どもの頃によくかかる病気の一つが水ぼうそう（水痘）です。これはウイルス性の病気で、一度発症して治ってしまうと一生感染しません。ところが、そのときのウイルスは死んでしまったのではなく、長い間身体の中の神経節に潜り込んでいたのです。このウイルスが、病気などで抵抗力が弱くなったときや疲れたとき、あるいは歳をとったことにより再び活動を始めることがあります。これが皮膚の病気「带状疱疹」です。ただし、子どもの頃に水ぼうそうにかかったといっても必ずしも带状疱疹になるわけではありません。10人に1～2人の確率ということです。

痛みは水ぶくれが治る頃に消えますが、治った後も長期間にわたってしつこく痛むことがあります。これは「带状疱疹後神経痛」と呼ばれ、高齢者に多いものです。

【带状疱疹の自覚症状】

身体の左右どちらかにピリピリチクチクした痛みがある

痛い部分が帯状に赤くなり、やがて水ぶくれになりひどく痛む

完全に带状疱疹を予防する方法はありませんが、日ごろから栄養と睡眠を充分にとり、適度に運動を行うなど、心身の健康に気を配り体力を低下させないことが最も大切です。